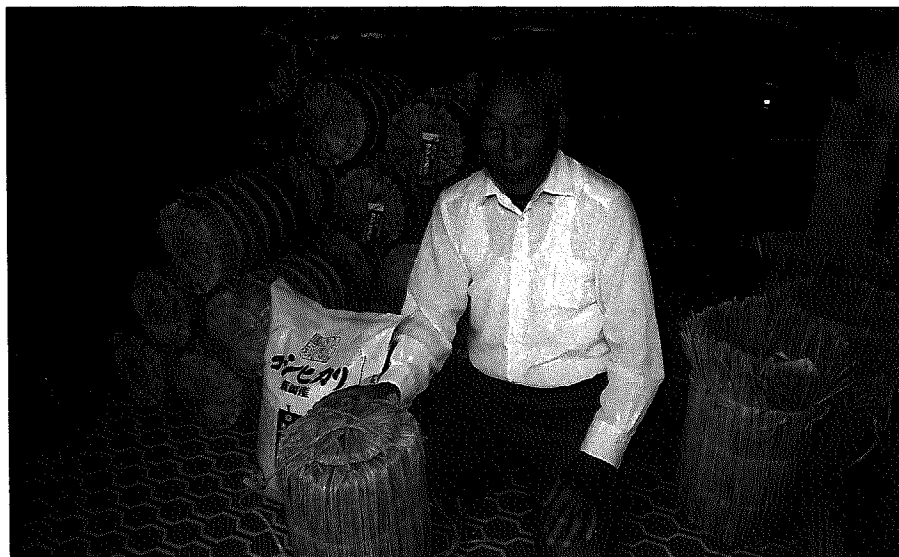


### たんせい込めた米俵に詰め

9月30日（水）  
黒埼まつりで実施した新米コシヒカリミニ二俵プレゼントの抽選会が町長室で行われました。これは町農業振興協議会が町の特産品をアピールするため、ふるさと村で行われた黒埼まつりでアンケート調査と一っしょに実施したものです。米俵は今年とれた黒埼産のコシヒカリ10kgを、黒埼町民具芸品愛好会の大谷定吉さん（下の写真）がたんせい込めて作った米俵に詰めたものです。アンケート用紙は950件集まり、幸運の当選者は、町内で5人、県内で10人、県外15人の計30人に決まり、米俵は10月の月上旬に発送されました。



**表彰おめでとうございます**  
10月3日（出）、新潟県健康づくり県民大会が農村環境改善センターで行われ、当町の二人の方が表彰されました。  
県知事表彰  
清水 善夫さん（興野二区）  
長年にわたる結核成人病予防事業活動の業績が偉大であった。  
県知事表彰  
山際 ササノさん（木場新田）  
長年にわたる母子保健事業活動の業績が偉大であった。

### 皮から手作りしたい

9月26日（土）  
北部地区公民館が主催する、遊びの広場「こども料理教室」が行われ、小学生から中学生まで17人が参加しました。今回の料理は手作りギョウザ。子供たちは材料のキャベツやニラを交代しながら全員で刻み、ひき肉などと混ぜた後、なれない手つきで皮につつま焼き上げました。中には「ギョウザの皮も手作りしてみたい」という声があがっていました。



### 今月のいち押し本



今月の新刊（一部）

**ムーラン**  
森 はるな 文  
講談社  
むかしむかしの中国。万里の長城にフン族が攻めてきたときのこと。兵隊として家ごと男を一人、兵士として出さなければならなかった。ファア家では、むすめムーランが父親の体を心配するが…。

**どいつもこいつも**  
永倉 万治 著  
新潮社  
疲れているよ現代人。ストレスたまると男も女も…。一見平和な、世紀末日本。しかし、色々となっていくのがこの浮世。「リストフがなんだ」「アスで悪いか」「ったくもう、どいつもこいつも」と叫びたい人に贈る。

**十三番目の陪審員**  
戸辺 拓 著  
角川書店  
警察とマスコミへの復讐を狙い、冤罪犠牲者の計画した架空殺人が現実。民主裁判をめざし復活した陪審制の判断は？日本のリーガル・ミステリーを変える新本格ミステリー。

**戊辰秘策**  
長尾 宇道 著  
新人物往來社  
新政府軍が迫り来る中、奥羽越前藩同盟は、輪王寺宮公現法親王を盟主に迎え、東北の独立を策する。果たして、東北王朝の樹立は成るのか？幕末維新の動乱の時代を生きた輪王寺宮の奇な生涯を描く。

### 町立図書館

問い合わせ ☎377-5300  
開館時間  
平日 午前9時～午後6時  
土・日 午前9時～午後5時  
11月の休館日  
2日（月）、3日（火）、9日（月）、16日（月）、19日（木）、23日（月）、30日（月）  
〈絵本の読み聞かせ〉  
毎週水曜日午前10時30分から



### 自ら求めることの大切さ

9月29日（火）  
町制施行25周年を記念した国際文化交流事業、ヴァイオリンとピアノの名曲演奏と講演会が黒崎中学校体育館で行われました。中学校の全校生徒と一般約100人を前に、中国出身のヴァイオリニストの李陽さんが「心からの国際交流～音楽と私」と題した、自分自身の体験から自ら求めることの大切さについての講演が行われた後、長岡市出身のピアニスト、石井佐和子さんとの共演で名曲の演奏が披露されました。